

日本スポーツマスターズ 2003

和歌山大会 9月開催

35歳以上の競技者によるスポーツの祭典

「日本スポーツマスターズ」は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高い中高年齢者（マスターズ世代）を対象としたスポーツの祭典で、13の競技に全国から約6千人が参加します。

すべての競技の観覧は自由です。予選を勝ち抜いてきたトップアスリートたちに熱いご声援をお願いします。

※アスリート＝運動選手



水泳バタフライ出場選手（昨大会新記録で優勝）

和歌山代表 梁川恵一さん

皆様のご声援をお願いします



48歳になる現在でも泳ぐことが好きで、仲間みんなといつも一緒に楽しく練習しています。試合当日に向け、今は体調づくりを行っているところです。この大会は有力選手が多数出場するレベルの高い戦いとなります。応援をしてもらおうと選手も張り切り、いい記録や結果につながりますから、是非、会場へ来て私たち選手を応援してください。



競技日程

競技名	平成15年9月						会場	所在
	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火		
開会式(前夜祭)		▲					ホテルグランヴィア和歌山	和歌山市
陸上競技(男女)			●	●			和歌山県営紀三井寺公園陸上競技場	和歌山市
水泳(男女)			●	◎			秋葉山公園県民水泳場	和歌山市
サッカー(男子)			●	●	●	●	和歌山県営紀三井寺公園球技場	和歌山市
			●	●		◎	住友金属工業(株)和歌山製鉄所総合グラウンド	和歌山市
テニス(男女)			●	●	●	◎	和歌山県営紀三井寺公園陸上競技場	和歌山市
			●	●	●	◎	(財)笑の里川辺町サイクリングターミナルテニスコート	川辺町
バレーボール(男子)			●	●			和歌山市立松下体育館	和歌山市
			●	●			住友金属工業(株)和歌山製鉄所体育館	和歌山市
			●				住友金属工業(株)和歌山製鉄所海南体育館	海南市
バレーボール(女子)			●	●	●	◎	和歌山市立市民体育館	和歌山市
			●	●			和歌山東公園体育館	和歌山市
			●				河西緩衝緑地西松江緑地体育館	和歌山市
バスケットボール(男女)			●	●	●	◎	和歌山県立体育館	和歌山市
			●	●	●		和歌山市立河南総合体育館	和歌山市
			●	●	●		海南市立総合体育館	海南市
ソフトボール(男子)			●	●	●	◎	上富田スポーツセンター	上富田町
			●	●			上富田町若もの広場	上富田町
ソフトボール(女子)			●	●	●	◎	南馬場緑地広場	橋本市
バドミントン(男女)			●	●	◎		那智勝浦町体育文化会館	那智勝浦町
空手道(男女)			●	●	◎		白浜町立総合体育館	白浜町
ボウリング(男女)			●	●	●	◎	ブラウズウィックスポルト和歌山	和歌山市
綱引(男女)				◆			和歌山県立橋本体育館	橋本市
ゴルフ(男子)	○	●	◎				橋本カントリークラブ	橋本市
ゴルフ(女子)	○	●	◎				紀伊高原カントリークラブ	かつらぎ町
競技名	25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	会場	所在
自転車競技(男女)			●	◎			和歌山競輪場	和歌山市

凡例 ▲ 開会式(前夜祭) ● 開始式後競技 ○ 競技 ◎ 競技終了後表彰式
◆ 開始式後競技、競技終了後表彰式 ○ 公式練習後代表者会議(開始式)

私たちも応援します。

日本スポーツマスターズシンボルメンバーの方々



大林素子さん (バレーボール) ※
陣内貴美子さん (バドミントン) ※
木原光知子さん (水泳) ※
中山律子さん (ボウリング) ※
樋口久子さん (ゴルフ) ※
佐藤直子さん (テニス) ※
谷川真理さん (マラソン) ※
中野浩一さん (自転車) ※
衣笠祥雄さん (野球) ※
ラモス瑠偉さん (サッカー) ※
川合俊一さん (バレーボール) ※
岡山恭崇さん (バスケットボール) ※

※印の方が和歌山大会に出席されます。

「きのくに県民カレッジ」開学します。

一人ひとりの花を咲かせよう!!

9月27日
開学

生涯学習マスコット
「マナビィ」



県では県民のみなさんの生涯学習を応援するため、
「きのくに県民カレッジ」を開学します。

学びたい人が自分の目的や趣味などに合わせて学ぶことが
出来るよう豊富なメニューを取りそろえました。

興味のある講座1つだけの受講もできますのでお気軽にお申し込みください。



1 県民カレッジって?

学びたい人の学習活動を支援するために、県や市町村などが提供する学習の場です。

県民カレッジの講座の各会場がキャンパスです。

校舎等は特にありません。

きのくに県民カレッジは大きく分けて次の3つの講座からなっています。

- ①「わかやま学講座」 県教育委員会と高等教育機関が連携して行う講座
- ②「主催講座」 県が行う講座等
- ③「連携講座」 市町村、大学、生涯学習関連団体等が行う講座等

2 入学・受講するには

県内にお住まいか、通勤・通学されている方であればどなたでも入学・受講ができます。複雑な入学手続きや入学金は必要ありません。

入学申し込みは、「受講手帳」に添付している入学申込書に必要事項を記入し、切り取って講座の実施機関又は県民カレッジ事務局まで提出すれば完了です。

また、受講申し込みは、各講座の実施機関に直接お申し込みください。ただし、受講料は各講座によって異なりますので注意してください。

学びたい人



受講手帳、学習メニューブックを受け取ります

入学・受講申し込み



受講者に単位認定シールが配付されます

県民カレッジ

実施機関

県、市町村		
大学・短大等		
生涯学習関連団体等		

3 どんな講座があるの?

「きのくに学習メニューブック」（講座案内）に9つの分野ごとに整理して講座を掲載していますので、これを参考に学びたい講座を見つけてください。

分野	内容
ふるさと学	ふるさとの文化・歴史・自然など
家庭・地域	家庭生活・福祉・人権・地域など
社会・経済	政治・経済・産業・歴史など
自然・科学	自然・科学・環境など
技術・技能	パソコン・各種資格取得など
芸術・文化	美術・音楽・陶芸など
健康・スポーツ	健康・スポーツ・医療など
国際理解・語学	国際理解・語学など
その他	複数の領域にまたがるもの

4 受講手帳・学習メニューブックはどこでもらえるの?

各市町村の公民館・図書館・教育委員会、県庁内などに備えていますのでご自由にお持ち帰りください。
なお、わかやま学びネットでも内容をお知らせしています。

<http://wgs.wakayama-lib.go.jp>



掲載されている300もの講座の中から内容の一部を紹介します。

講座名	開催日	開催地
わかやま学講座		
環境都市創造セミナー	9/17、11/19、1/21	和歌山市
高齢化社会をどう生きる 一少子高齢化と地域社会	9/18、9/26、10/3	南部川村
地域発展学習プログラムの開発と実施に関するセミナー	2/21(予定)	和歌山市
主催講座・連携講座		
ふるさと学		
文化財めぐり第3回	10/18	湯浅町、金屋町
400年の歴史「串柿づくりと撮影会」	11/15～11/16	かつらぎ町
「熊野古道五感マップ」定例調査会	9月～3月 第3日曜	熊野古道
歴史探訪スクール	9月以降	新宮市
歴史講座	9月～10月	本宮町
熊野水軍シンポジウム	2/29	日置川町
家庭・地域		
人権教育地方別研修会	9月～2月	和歌山市、各郡内
子育て環境クリエーター講座 in 和歌山	10/3、10/10、10/17、10/24	和歌山市
父親について考えるフォーラム	11月～12月	那賀郡、伊都郡
社会・経済		
白バラ講座	10月～11月中の2日間	和歌山市
変革の時代と私たちの暮らし	10/18、10/25、11/1、11/8	田辺市
自然・科学		
講演会「石ふしぎワールド」	11/3	海南市

講座名	開催日	開催地
なるほど体験科学教室	11/8	御坊市
孟子参道付近自然観察会	1月～3月 第3日曜	海南市
技術・技能		
女性のための起業セミナー	9月以降	和歌山市
パソコン教室	9月以降	龍神村
芸術・文化		
土曜講座 見て聴いて広がるクリエイティブな世界	10/4、11/1、12/6、1/10、2/7、3/6	和歌山市
西鶴文学講座	9月～3月	中津村
熱戦 紙ずもう秋場所～目指せ横綱～	10/19	串本町
パイルコラージュ教室	毎月第2・4金曜日	高野口町
文化講演会	11/1	桃山町
	11月下旬	すさみ町
	2月上旬	大塔村
健康・スポーツ		
ナイター 走ろう・歩こう会 in 野上レディースアスレティック	9/22	野上町
カーリング教室	10月～12月	和歌山市
国際理解・語学		
国際理解教室	10月、3月	粉河町
初めてのスペイン語	10月下旬～	和歌山市
その他		
冒険青年世界を走る! 世界一周自転車の旅	9/17、9/24、9/30、10/7	吉備町
フレッシュ生きがい講座	10月	上富田町
障害者教育講座	10/19、11/9	和歌山市
紀の国ドラッグクリーンフェスティバル	11/20	南部町

5 講座を受講すると…

希望する講座1つだけの受講もちろん可能ですが、1時間＝1単位を基本に単位認定シールが配付されますので、受講手帳にその記録とともに貼り付けてください。これを励みとして、受講講座が増え一定単位を取得すると、各種の認定証が発行されます。

認定証の種類

100単位	きのくに生涯学習ブロンズマスター
200単位	きのくに生涯学習シルバーマスター
300単位	きのくに生涯学習ゴールドマスター
500単位	きのくに生涯学習士

きのくに県民カレッジ開学記念イベントの案内

日時 9月27日(土)14:00～16:30
場所 県立図書館(和歌山市)
対象 県民カレッジ入学者及び入学希望者等
定員 250人(先着順)
内容 開学式
記念講演「パーソナリティ 人生から見えるもの～学ぶとは～」
講師 道上洋三氏
(朝日放送パーソナリティ)
申込 ハガキに申込者全員(3人連記可)の住所、氏名、電話番号を記入し、9月16日までに県教育委員会生涯学習課(整理券発行)



問い合わせ

県民カレッジ事務局(県教育委員会生涯学習課)

☎ 073(441)3722

9月は「喜の国いきいき長寿月間」です

人生経験で培った

“知識”や“技”を

伝えます、活かします

県では、高齢者の皆さんが生きがいを持って、それぞれの能力を十分に発揮できる長寿社会を築く取り組みの一つとして、「和歌山県シニアマイスター登録・活用事業」を始めました。

北羅実さん (72歳 和歌山市) 紙芝居

県老人クラブ連合会が主催する県老連大学校。今年度の講義の一つ、「紙芝居実演」で講師を務めた北羅さんにお話を伺いました。

「紙芝居は、定年退職後、道具を一式購入して、誰に教わるわけでもなく我流で始めたんです。これまで、小学校や老人ホームなどで演じてきました。後

日子ども達から届く「初めて見た紙芝居に感激した」といった感想やお礼の寄せ書きは私の宝物です。私の夢は、たとえば中学生が小学生に対して紙芝居を演じてあげるといように、子どもが子どもに紙芝居を見ることが広まれば、すばらしいと思いますね。紙芝居の物語は、本当にいい話が多いですから。紙芝居の演じ方を教えてと言われれば、喜んで飛んで行きますよ。」



私は
シニア
マイスター



大河内久夫さん (70歳 和歌山市) 古式泳法

岩倉流古式泳法の水泳教室で、「前より上手になったなあ」などと笑顔で声をかけながら子ども達を指導する大河内さんにお話を伺いました。

「毎年夏休みに子どもに水泳を教えて、かれこれ50年になります。私がシニアマイスターに応募したのは、今、日本では、医療費がどんどん膨らんで問題になっていますが、これを抑えるためにも、一人でも多くの人に水泳に親しんでもらって、日頃からの健康づくりに役立ててほしいと思ったからなんです。古式泳法は、前に向かって泳ぐだけではなくて、立ち泳ぎなどシンクロナイズドスイミングの基本に通じるいろいろな泳ぎがあります。ひと味違った水泳を通じて、楽しみながらいっしょに健康づくりしませんか！」

高齢者の“いきいき”をお手伝い

県いきいき長寿社会センター

わかやまシニアカレッジ(和歌山校、橋本校、田辺校、新宮校)

- ・4月～翌年3月の1年間、教養や技術が身につく講座を開催
- ・毎年2月頃、受講生を募集

喜の国いきいき健康長寿祭

- ・スポーツ交流大会(5～6月頃)、囲碁・将棋大会(6月頃)、美術展(2～3月頃)
- ・それぞれ事前に参加者を募集。上位入賞者は全国健康福祉祭「ねりんピック」へ出場・出展

サラリーマン退職者等生きがい活動支援事業

- ・退職サラリーマン等を対象にしたイベントの企画・実施を支援
- ・「県内名所散策」や「折り紙教室」等イベントごとに事前に参加者を募集

問い合わせ 和歌山県いきいき長寿社会センター
☎073(435)5214



和歌山県シニアマイスター
登録・活用事業のあらまし

① 認定・登録

人生経験を通じて培った知識・技能・生活の知恵などを持つ60歳以上で、他の人々に伝えよう、教えてあげようという意欲のある方を「和歌山県シニアマイスター」として知事が認定し、登録します

※現在66名の方々が登録済みで、毎年1回登録者を募集します。(今年度分は募集を締め切りました)

② 登録者の周知・紹介

登録者の氏名、技能の内容、連絡先等を一覧にした冊子を作成して振興局や市町村に配置するなど、登録者を広くお知らせしています

③ 活動依頼

シニアマイスターに技術を教えてほしい、話を聞かせてほしいという団体グループは、直接シニアマイスターご本人に連絡していただきます

※シニアマイスターとしての活動はボランティアで、原則として無償ですが、交通費などの必要経費の負担については相談のうえ決めてください。

主な活動分野と内容

伝統・伝承	伝統工芸(能面、漆芸)、切り絵、染め、紙芝居、たこ作り等
歴史・民俗	語り部、郷土史、文化財、国際文化交流等
農林漁業	木炭作り、樹木医、農業、林業等
趣味・教養	華道、茶道、書道、絵画、彫塑、着物着付け、飾り傘、陶芸、園芸、写真、押し花、ちぎり絵、折り紙、将棋、ハーモニカ、三味線、民謡、和麺料理等
パソコン・情報通信	パソコン、アマチュア無線、情報処理等
スポーツ・その他	体操、水泳、グラウンドゴルフ、各種球技、なわとび、各種ダンス・踊り、保健、子育て、料理、腹話術、手品、人生経験談、山村里親体験談等

問い合わせ 県庁長寿社会推進課 ☎073(441)2520

9月15日(祝) 10:00～16:00

なやみぜろ よいろうこ

いきいき電話相談 0120-730-465 (電話代無料)

あなたの悩みに専門家がお答えします

相談内容 法律、病気、年金、税金、身体の機能回復、住宅の増改築、栄養、介護、生活福祉

問い合わせ

和歌山県高齢者総合相談センター(シルバー110番)

☎073(435)5212



「階段の丸太や手すり、フェンス等の資材は、市の補助金で購入したり廃材を再利用しました。大工さんや鉄工所の人も含め、作業当日は40人くらいの住民が参加してくれて、3日間で仕上げたんです。自分たちの手で避難路をつくることで、住民の防災意識もより高まったように思います。地元の小学校が、児童に避難場所を見学させることも始まりました。」

「防災活動の今後の予定は？」

「学習会や消火訓練などを行うほか、大きな行事としては、9月の津波避難訓練に参加して、高齢者や子どもにも実際に避難場所へ避難してもらうって、どれくらい時間がかかるか調べたいと思っています。」

学校で耐震診断&補強工事

子ども達の安全確保はもちろんのこと、災害発生時の避難場所確保の点からも、校舎や体育館が大地震に耐えられるよう耐震補強工事が進められています。



防災工事と避難場所整備を同時に実施

那智勝浦町では、県が急傾斜地崩壊対策事業として山の一部を削ったところを「椎ノ浦防災公園」として整備し、津波発生時の避難場所を確保しました。



日時 9月28日(日) 9:00~12:35
場所 下津町丸田「下津潮見台」

※同日、沿岸21市町で「和歌山県津波避難訓練」を実施します



消防、警察、自衛隊、婦人防火クラブ、ボランティア団体などが参加し、実践しながらの訓練を行います。

起震車体験コーナーや災害対策車の展示等もありますので、ぜひ見学にお越しください。

9月28日(日)
和歌山県防災総合訓練を実施！

3階建て以上の建物を避難場所に
那智勝浦町朝日区 区長 秦 秀一さん

一津波避難場所の確保でユニークな取り組みをされたのですね

「町役場主催の勉強会に参加して、鉄筋3階建て以上の建物なら津波から命を守れることを知りました。この朝日区は、津波が達するまでの時間が非常に短いうえ、2つの方向から水が押し寄せる位置にあって、過去にも大きな被害を受けているんですね。そこで、いざという時、とにかく逃げ込める3階建て以上の建物を確保したいと考えて、その所有者のところへお願いに回りました。」

一協力はしてもらえましたか？

「はい。人の命がかかっているからだと思いますが、病院やスーパー、ホテル・民宿、集合住宅など、地区内で14カ所、お願いしたところはすべて快く同意してくれました。」



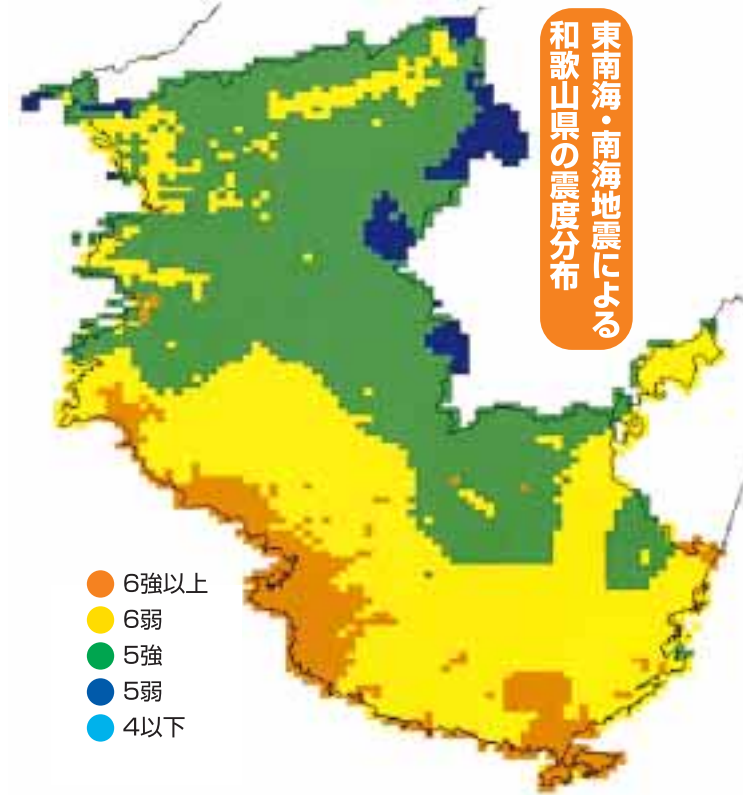
そして、9月の津波避難訓練では、住民に実際に避難してもらう予定です。『避難訓練は1回だけでは足らんぞ』という声も聞こえてきて、住民の防災意識が高まってきたと喜んでいます。」

地域・地区での備え

自主防災に燃えています

田辺市文里町内会 会長 野村矩義さん

備えあれば被害なし！をめざそう



東南海・南海地震による被害想定

●全壊棟数(火災の影響が大きい冬の夕方18時の場合) 単位:棟

主原因	揺れ	津波	火災	液状化	斜面災害	合計	水門の開鎖不能等を考慮した場合の増加分
全国	約166,500	約38,800	約114,000~ 約301,800	約88,300	約20,600	約428,200~ 約615,900	約15,700
和歌山県	約22,300	約14,300	約12,900~ 約32,200	約3,100	約2,800	約55,400~ 約74,600	約1,900

●死者数(阪神・淡路大震災と同様の冬の朝5時の場合) 単位:人

主原因	津波	建物倒壊	斜面崩壊	火災	合計	水門の開鎖不能等を考慮した場合の増加分 避難意識が高い場合	避難意識が低い場合
全国	約3,300~ 約8,600	約6,500	約1,900	約100~ 約400	約11,900~ 約17,400	約1,300	約3,100
和歌山県	約1,400~ 約3,300	約1,000	約300	約10~ 約40	約2,700~ 約4,700	約200	約400

今世紀前半にも発生する恐れがあると言われる東南海・南海地震。国の調査会からこの地震による被害想定が発表されたり、7月には宮城県で震度6強にも達する大地震が起こったりと、地震に対する県民の皆さんの関心と不安はますます大きくなっているのではないのでしょうか。

でも、心配するだけでは何の解決にもなりません。大事なのは、「備えあればうれいなし」ということわざを実践することです。この特集を参考に、早速あなたのご家庭で、お住まいの地域で、地震に対する“備え”に取りかかってください。

家庭での備え

〜できることから始めよう〜

あなたを守る行動はコレ！

- まず落ち着いて身の安全を**
①机やテーブルの下に身をかくす
②玄関などの扉を開けて非常脱出口を確保
③あわてて外へ飛び出さない
- 火災を防ぐ**
①使用中のガス器具やストーブの火を消す
②ガス器具の元栓を締め、電源プラグを抜く
③火が出てしまったら協力し合ってまず消火
- 狭い路地、塀ぎわ、がけや川べりに近寄らない**
- 避難は徒歩で、持ち物は最小限に**
- 正しい情報の入手を**
①デマにまどわされず、テレビやラジオの報道に注意
②市町村役場、消防署、警察署の情報に注意

ふだんの対策はコレ！

- 地域の防災訓練に積極参加**
- 家庭の防災会議をしよう**
家の中でどこが一番安全な場所か、救急医薬品や火気等の点検、避難場所・避難経路の確認、避難時だれが何を持ち出すか、昼・夜別の家族みんなの役割分担など
- 家の補強**
柱や土台、かわら等を点検し、老朽化しているもの等は補強する
家の耐震診断・改修についてのお知らせは・・・
県ホームページ
<http://wave.wakayama.go.jp/taishin/>
- ブロック塀、石塀の補強**
基準どおりの鉄筋が入っていないなど施工上の欠陥による倒壊が多いので、再度点検
- 家具等の転倒・落下防止**
留め金等による固定、ガラス飛散防止フィルム貼付

県でも備えを進めています

県では、平成7年の阪神・淡路大震災以降、防災ヘリコプターの導入(被害状況の把握、救助・輸送等に使用)をはじめ、県内50市町村への震度計設置、津波の伝搬状況が把握できる港湾防災ネットワーク整備といったハード面の整備、またソフト面では、県職員の手動体制の確立をはじめ、防災ボランティア登録制度の発足、地域の自主防災組織の強化など、様々な地震対策を着実に進めています。

自主防災組織の充実

いざという時、被害を最小限に食い止めるためには、「自分たちの命は、自分(たち)で守る」ことが最も大切で、これを実践するため、県や市町村では、自治会・町内会単位などで住民自らが、あらかじめ災害時の役割分担(情報収集、消火、救出救護、避難誘導など)を決めておいたり、日頃から防災意識の啓発活動や防災訓練、災害時用機材の購入等を行う「自主防災組織」の設置・育成を進めています。

和歌山県内の自主防災組織率は約55%平成14年4月1日現在で、全国平均の約60%(同)を若干下回っている状況です。

時…期日・時間
場…場所・会場
定…定員
対…対象・資格

費…費用
申…申込・応募方法
問…問い合わせ
抽…希望者多数の場合抽選

和歌山県のホームページは <http://www.wakayama.go.jp/>
県庁・県教育委員会への
郵便は 〒640-8585 (県庁専用郵便番号、住所記入不要) ○○○課あて
電話は ☎073(432)4111



各振興局代表電話 海草 県庁代表と同じ 那賀 0736(63)0100 伊都 0736(34)1700 有田 0737(63)4111 日高 0738(22)3111 西牟婁 0739(22)1200 東牟婁 0735(22)8551



ふるさとの味 探険 in 美里

郷土料理の試食や、柿収穫・渋抜きなどの農業体験(申込必要) 特定農産物や加工品の販売、大道芸など(申込不要)

時 10月29日(水)10:00～15:00

場 美里町文化センター

定 100人 (抽)

申 ハガキ、FAXで全員(5人連記可)の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し10月10日までに和歌山地域農業改良普及センター〒640-8585和歌山市小松原通1-1 ☎073(441)3378 FAX073(441)3476
問 申込先

「確かめよう!食の安全」ツアー①

那賀・伊都地域の有機・鶏卵・熊野牛等の生産・流通現場と農業の検査機関の食の安全に対する取り組みを見学(今後、和歌山・田辺周辺地域でも実施予定)

時 11月14日(金)8:30～16:20

場 那賀振興局バス出発

対 15歳以上の県内在住者

定 40人 (抽)

※一時保育あり(申込必要)

申 往復ハガキ(2人連記可)に住所、氏名、年齢、電話番号、行事名を記入し、10月10日までに県庁県民生活課

問 申込先

特別企画「万葉講座」

演題「万葉人と現代人」

講師 立花秀浩氏(前県立文書館長)

時 9月21日(日)13:30～15:00

場 和歌山県公館(和歌山市)

定 30人(先着順)

申・問 電話で片男波公園万葉館 ☎073(446)5553

文書館歴史講座

和歌山の歴史・文化に関する講座

時 10月4・11・25日(各土曜日)

13:30～15:30

場 きのくに志学館(和歌山市)

定 60人(先着順)

申 往復ハガキに住所、氏名、電話番号を記入し9月24日までに県立文書館〒641-0051和歌山市西高松1-7-38きのくに志学館内
問 申込先☎073(436)9540

障害者・高齢者ホームヘルパー養成研修2級課程

時 10月3～19日のうちの14日間の講習と、別途5日間の実習

場 ウェルハートピア南紀田辺(田辺市)

費15,000円(テキスト、資料代等)

定 50人 (抽)

申 往復ハガキに住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号を記入し、9月15日までに県地域介護普及センター研修課 〒646-0012田辺市神島台6-1
問 申込先☎0739(22)6589

ミニ市場公募債の愛称

本年12月に発行する県民の皆さんが直接購入可能な県債の愛称

対 県内に在住又は通勤の方

賞品 最優秀賞1点(5万円相当)等

申 ハガキ、FAX、Eメールで愛称とその意味、住所、氏名、年齢、電話番号(県外在住者は勤務先名も)を記入し、9月22日までに県庁財政課 FAX073(422)8384 Eメール e0104002@pref.wakayama.lg.jp
問 申込先

吉野熊野フォトコンテスト

吉野熊野地域の魅力又は紀伊山地の霊場と参詣道の風景をとらえた写真

規格 キャビネ判プリントの単写真、デジタルプリントも可、ただし合成・加工作品は不可

申 所定の応募用紙を作品裏面に貼付し、9月19日までに吉野熊野地域振興協議会〒519-4393三重県熊野市井戸町371三重県紀南県民局企画調整部内
問 申込先☎0597(89)6176

宅地分譲

①岩出紀泉台(岩出町)15区画
②貴志川長山団地(貴志川町)3区画
③新宮蜂伏団地(新宮市)63区画
申・問 ①②は県土地開発公社 ☎073(448)1832 ③は同新宮駐在☎0735(31)5460

消防設備士講習

時・場 10月23日(木)・24日(金)＝西牟婁振興局 10月29日(水)・30日(木)・31日(金)、11月4日(火)＝県民文化会館(和歌山市)

※講習区分により講習日を指定

対 消防設備士免状取得後2年以上又は前回受講後5年以内の方
申 10月1～3日に県庁消防防災課、各振興局地域行政課

問 県庁消防防災課

メキシコ研修生(日墨交流)

メキシコ国立シナロア自治大学でのスペイン語学習及び開設中講座の聴講

派遣時期 平成16年8月～最長12カ月

対 22歳以上35歳未満の県内在住の心身共に健全で次の全てを満たす方①日本国籍②単身渡航が可能③スペイン語堪能④大学卒業者又は準じる資格の者

定 1人(選考)

申 所定の申込書に必要書類を添え、9月16日までに県庁文化国際課

問 申込先

瀬戸内海環境保全月間ポスター

テーマ 瀬戸内海のイメージや環境保全の必要性

規格 四つ切りの縦長

申 作品裏面に住所、氏名、年齢、学校名・学年等を記入し、12月1日までに瀬戸内海環境保全協会

〒651-0073神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1国際健康開発センター内

問 県庁環境管理課

ミュージカル「未知普請」

昔の道普請を知ることによって公共空間の整備・管理への住民参加を考える(「土木の日」イベント)

時 10月3日(金) 18:00～

場 紀南文化会館(田辺市)

定 1,200人 (抽)

申 往復ハガキに住所、氏名(4人連記可)、年齢、電話番号を記入し、9月16日までに〒640-8533和歌山市栄谷151テレビ和歌山内「未知普請」係

問 国土交通省紀南河川国道事務所 ☎0739(22)4564

紀の川水土里ウォーク

井堰、用水路、ため池等農業水利施設を徒歩で見学

時 10月18日(土)8:45～15:00

場 長田観音(粉河町)集合→粉河駅解散 約13km

対 小学4年生～一般(小学生は保護者同伴)

定 100人 (抽)

申 ハガキに住所、氏名(ふりがな)、年齢、学校名・学年、保護者名、電話番号を記入し、9月26日までに水土里ネット和歌山〒640-8249和歌山市雑賀屋町1
問 県庁農村計画課



県立医大病院助産師・看護師

資格 有資格者(取得見込者含)

勤務場所 医大附属病院(和歌山市)・紀北分院(かつらぎ町)

定 110人程度

時 11月1日(土)

申 9月30日までに県立医科大学総務課

問 県立医科大学看護部長室 ☎073(447)2300、紀北分院看護部長室☎0736(22)0066

県立高等技術専門学校

時 10月24日(金)9:30～

対 高校卒業(見込)者等

願書配布 各高等技術専門学校、公共職業安定所

申 10月1～10日に各校

体験入校 9月13日(土)

問 ●和歌山高等技術専門学校

☎073(477)1253

●田辺高等技術専門学校

☎0739(22)2259

●新宮高等技術専門学校

☎0735(31)7329

県工業技術センター任期付研究員

募集職種 工業技術センターが保有する、排水の生物学的窒素除去技術のシーズの実用化を推進するための職員1人

任期・給与 5年月額原則489,000円

受験資格 大学卒業程度の能力を有し、排水処理メーカー等において、排水処理プラントの設計・製造・据え付け・維持管理などの業務に15年以上の経験を有する方

申 9月10日～10月9日に所定の履歴書、応募調書等を県工業技術センター

問 申込先☎073(477)1271 <http://www.wakayama-kg.go.jp/>

県農業大学校入学

時 推薦＝12月12日(金)9:00～一般1次＝1月21日(水)9:00～

対 県内在住で23歳以下の高校卒業(見込)者

願書配布 県農業大学校(かつらぎ町)

申 推薦＝11月17日～12月4日

一般1次＝12月16日～1月13日に県農業大学校

問 申込先☎0736(22)2203

危険物取扱者

種類 乙種4類、丙種

時 11月16日(日) 9:30～

場 和歌山工業高校(和歌山市)

願書配布 県庁消防防災課、各振興局地域行政課、各消防本部、消防試験研究センター和歌山県支部
申 9月29日～10月2日に消防試験研究センター和歌山県支部
問 申込先☎073(425)3369

採石業務管理者

時 10月10日(金) 10:00～

場 県民文化会館(和歌山市)

願書配布 県庁砂防課、各振興局建設部

申 9月12～19日に県庁砂防課へ持参又は郵送

問 願書配布場所

砂利採取業務主任者

時 11月7日(金) 10:00～

場 県民文化会館(和歌山市)

願書配布 9月22日から県庁河川課、各振興局建設部

申 9月29日～10月10日に県庁河川課へ持参又は郵送

問 願書配布場所



同和問題の解決は身近なことから

同和問題は、昭和44年に「同和对策事業特別措置法」が施行されて以来、差別の解消のための総合的な施策が進められ、さまざまな格差の是正に相当の成果を収めてきました。しかしながら、いまだに多くの差別事件が発生しています。特に、近年はインターネットを悪用したきわめて悪質な事件も発生しています。このような状況のなか、同和問題は基本的人権を脅かすきわめて重大な人権問題であることから、私たち一人ひとりが自分自身の課題として日常生活の中で人権意識を培っていくことが大切です。誤った因習や迷信など不合理を容認する社会意識や、封建的な風習など前近代的な社会の仕組みを改め、すべての人の人権が尊重される社会を築いていく必要があります。

家庭では	●同和問題についてみんなでよく話し合しましょう。 ●広報紙やビデオなどを活用し、理解と認識を深めましょう。
地域では	●地域での学習会等へ積極的に参加しましょう。 ●文化・スポーツ活動を通じ交流の輪を広げましょう。
職場では	●差別のない明るい職場づくりに努めましょう。 ●職場での研修に参加し互いの研鑽に努めましょう。
学校では	●いじめを見過ごさず人を思いやる心を持つようにしましょう。 ●差別をなくすための正しい知識を身につけましょう。

問 県庁人権政策課

9月	1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	
10月	1 水	2 木	3 金	4 土	5 日	6 月	7 火	8 水	9 木	10 金	11 土	12 日	13 月	14 火	15 水	16 木	17 金	18 土	19 日	20 月	21 火	22 水	23 木	24 金	25 土	26 日	27 月	28 火	29 水	30 木	31 金



県推奨映画

「もも子、かえるの声がきこえるよ。」 四分一節子監督

※今秋一般上映等予定

内容 障害者に対する偏見が主人公の生き

様を通して解消されていく様子を描いた作品

問 県庁青少年課



空の日フェスタ2003／南紀白浜

曲技飛行・スカイダイビング実演
航空機展示、管制塔見学会等

時 9月14日(日) 10:30～

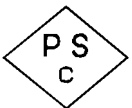
場 南紀白浜空港(白浜町)

問 南紀白浜空港管理事務所
☎0739(42)2348

浴槽用温水循環器の販売業者の皆さんへ

ジェット噴流バスや24時間風呂等の浴槽用温水循環器等を販売する場合、安全マークの表示の付されていない製品は販売できません。

問 近畿経済産業局消費経済課
☎06(6966)6000



調査にご協力をお願いします

住宅・土地統計調査

住宅・土地等の実態を調査するため9月下旬から調査員が対象となった世帯にお伺いします。

問 県庁統計課

法人土地基本調査・法人建物調査

法人(宗教法人を含む)の土地所有状況等を調査するため、対象となった法人に9月末に調査票が郵送されますので、所定の事項を記入して10月末日までに返送してください。

問 県庁地域振興課

身体障害者補助犬の同伴できる施設が拡大します

公共施設や公共交通機関に加え10月1日からは宿泊施設・飲食店・デパートなど不特定多数が利用する施設でも障害者補助犬の同伴を拒むことができなくなります。県民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問 県庁障害福祉課

特定疾患医療受給者証の継続申請はお早めに

今回から制度改正に伴い所得確認書類等が必要となりますので、お手元に届く継続申請のお知らせをご覧ください。

問 和歌山市保健所、各県立保健所、県庁健康対策課

県立自然公園特別地域内における物の集積等にかかる届出

10月1日から、特別地域内での物(土石・廃棄物・再生資源・再生部品)の集積等を行う際は、新規に許可が、継続して行っている場合は届出が必要です。

問 県庁環境生活総務課自然環境室

①特別児童扶養手当

②障害児福祉手当

③特別障害者手当

対 ①20歳未満で中程度以上の障害のある児童を在宅で養育している父母等 ②20歳未満で重度の障害のある在宅の児童 ③20歳以上で、国民年金法1級程度の障害が重複するなど著しく重度の障害のある在宅の方
※いずれも所得や障害の程度による支給制限あり
※障害とは、身体障害、知的障害、精神障害のほか長期にわたる安静を必要とする病状がある等の場合をいいます。

問 各市町村役場、各振興局健康福祉部、県庁障害福祉課

教育史資料をお持ちの方へ

県教育委員会では「和歌山県教育史」編さんを行っています。特に、江戸時代末から昭和30年代までの資料を探しています。資料をお持ちの方はご連絡ください。

問 県教育委員会総務課

戦没者等の妻の方への特別給付金

戦地等での負傷や病気が原因で死亡したことで、昭和38年4月1日において公務扶助料等の年金を受ける権利を有し、平成15年4月1日において引き続き公務扶助料等の受給権を有している戦没者等の妻の方

請求期限 平成18年3月31日

問 各市町村役場、県庁福祉保健総務課

終戦後、外地からの引揚時に預った通貨・証券等の返却

問 和歌山税関支署☎073(428)3881～3、同新宮出張所☎0735(31)5258、大阪税関監視部 総括部門 ☎06(6576)3115

刈草ロールの無償提供

南紀白浜空港緑地帯の刈草ロール(1個400～800kg)30～50個

問 南紀白浜空港管理事務所
☎0739(42)2348

動物愛護フェスティバル in はしもと

講演「動物園を10倍楽しむ方法」、犬のしつけ方教室、動物ふれあい広場等

時 10月13日(祝)13:00～16:00

場 県立橋本体育館(橋本市)

問 県獣医師会☎073(436)4529、県庁生活衛生室

パソコンのリサイクルが始まります

10月1日から家庭用パソコンが不用になった場合、有償でパソコンメーカーが回収し、リサイクルを開始します。なお、従来の粗大ゴミとしての引き取りの有無や金額は市町村に確認してください。

問 各パソコンメーカー又は電子情報技術産業協会 ☎03(5282)7685

宝くじ文化公演「森山良子コンサート」

時・場

①=11月28日(金)

18:30～

かつらぎ総合文化会館(かつらぎ町)

②=11月29日(土)

18:30～

美里町文化センター

費 ①、②ともに前売2,000円、当日2,500円

発売開始日

①=9月16日～ ②=10月1日～

発売場所

①=会場及びかつらぎ町内の公民館等

②=会場及び美里町役場・各支所等

問 ①=会場☎0736(22)0303

②=会場☎073(495)9055

①、②共通=県庁文化国際課



高野龍神スカイライン 10月1日から無料開放

高野龍神国定公園を縦走し、四季折々の自然を満喫できる高野龍神スカイラインが10月1日から無料開放され、一般国道371号になります。

【回数通行券の払い戻し】

期 間 10月1日～平成16年1月10日(消印有効)

方 法 所定の請求書を県道路公社
〒640-8227和歌山市西丁丁26

問 県道路公社☎073(436)1036

農業の季節的求人情報を提供 ～グリーンサポート求人システム～

県では農家の季節的労働力を安定的に確保するため、インターネットを活用した農家の求人情報を求職者に発信しています。

- 農作業に従事を希望する方は、ホームページをご覧になり、各農家へ直接お問い合わせください。
- 季節的労働力を確保したい農家の方は、各農業改良普及センター、又は県庁経営支援課へホームページ <http://wave.pref.wakayama.lg.jp/green-support/index.html>

問 県庁経営支援課

9月9日は救急の日です

救急車を呼ぶほどでもない時は「かかりつけ医」、休日・夜間なら各地域の休日夜間急患センターへ、また、どこで受診すればよいかわからない時には救急医療情報センターへ連絡して下さい。

救急医療情報センター ☎073(426)1199

りいぶる

りいぶるフェスタ2003

～いっしょに生きるんやから～
公開講座(申込必要)

①「真の笑いは平等な心から」
講師: 桂 文福氏(落語家)

②「花の笑顔に乾杯」
講師: 松居一代氏(女優)

木村知事との対談あり

時 9月27日(土)12:30～15:30

場 和歌山ビッグ愛(和歌山市)

定 300人(先着順)

申 電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号、イベント名を9月20日までにりいぶる

※一時保育あり(申込必要)

展示・体験・喫茶等のコーナー、紙芝居・絵本読み聞かせ等(申込不要)は10:00から開催します

問 県男女共生社会推進センターりいぶる 〒640-8319和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛9階 ☎073(435)5245 FAX073(435)5247
Eメール e0315012@pref.wakayama.lg.jp

～特別相談～夫婦関係をめぐる法律知識

相談の多い夫婦間の法律問題を解説(調停制度、婚費分担、慰謝料、親権、養育費、財産分与など)

講師: 岡室聖子氏(弁護士)

時 9月30日(火)10:00～12:00

場 りいぶる

定 40人程度(県内在住・在勤の女性に限る)

申 電話でりいぶる

※申込時に聞きたい内容を簡単にお知らせください。

仕事と家庭の両立講座

～あなたが働き続けることを応援します～

講師: 近藤節子氏(財団法人21世紀職業財団和歌山事務所長)

時 10月10日(金)14:00～16:00

場 りいぶる

定 30人(先着順)

申 電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号、講座名をりいぶる

※一時保育あり(申込必要)

9/24～30 結核予防週間

新しい知識で結核から家族の健康を守りましょう!

問 県庁健康対策課、各保健所

9月は健康増進月間及びがん征圧月間です!

催し

県立近代美術館 ☎073(436) 8690
休館／月曜(祝日の場合翌日)

- 小企画展「たがやすようにー熟す画面の4つのかたちー」
9月13日(土)～10月26日(日)
- アーティスト・トーク(出品作家によるシンポジウム)
9月13日(土)13:30～
 - ミュージアム・トーク(学芸員による解説)
9月23日(祝)・10月13日(祝)13:30～

県立博物館 ☎073(436) 8670
休館／月曜(祝日の場合翌日)

■「きのくにの文化財2003」 9月6日(土)～10月5日(日)

県立紀伊風土記の丘 ☎073(471) 6123
休館／月曜(祝日の場合翌日)

■特別展「紀州・移動する職人たち」
9月27日(土)～11月24日(祝)

県植物公園緑花センター ☎0736(62) 4029
休園／火曜(祝日の場合翌日)

- 秋の原色押花の作り方※
花の押し方＝9月18日(木)
作品の仕上げ＝9月25日(木)
- 庭木の剪定と手入れ※ 9月28日(日)
午前の部＝9:30～12:00 午後の部＝13:30～16:00
- キノコ観察会※ 10月5日(日)
- 親子木工教室※ 10月12日(日)
- キノコ展 10月4日(土)～5日(日)
- ※は事前申込必要

県動物愛護センター ☎073(489) 6500
休館／火曜

- いぬ・ねこ譲渡講習会
9月28日(日)、10月9日(木)いずれも14:00～
※申込不要、講習を受けなければ譲渡できません

和歌山県公館 一般開放

日時 9月28日(日)、10月12日(日) 10:00～16:00
交通 バス停「不老橋」下車 ※駐車場はありません
問合せ 県庁管財課☎073(441)2214

お気軽にどうぞ

交通事故相談 ☎073(441) 2359

【常設相談】月～金曜日(東牟婁振興局☎0735(22)8551
水曜日を除く) 場所／県庁交通事故相談所、東牟婁振興局
【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所 9月22日(月)、
10月6日(月) 受付／13:00～14:00 ●東牟婁振興局 9月
19日(金)、10月3日(金) 受付／正午まで(電話予約必要)
【巡回相談】伊都振興局9月24日(水) 受付／11:00～15:00

県民相談 ☎073(441) 2356

【常設相談】月～金曜日 場所／県庁県民相談室
【弁護士による相談】県庁県民相談室 ※先着各20人
●9月30日(火)＜☎予約9/22～＞ ●10月10日(金)＜☎
予約10/1～＞ ●10月21日(火)＜☎予約10/14～＞
【移動相談】●10月7日(火) 上富田町・大谷総合センター
＜☎予約 9/24～西牟婁振興局0739(26)7909＞
●10月23日(木) 金屋町・文化保健センター＜☎予約10/9
～有田振興局0737(64)1255＞
※各先着10人(予約開始日に注意)

高齢者相談 ☎073(435) 5212

【常設相談】月～金曜日
【専門相談】医療、リハビリ、保険・年金、税金、栄養、
住宅、法律、健康 ※日時はお問い合わせください
【弁護士による相談】9月19日(金)(電話予約必要)
場所／県高齢者総合相談センター(和歌山ビッグ愛7階)

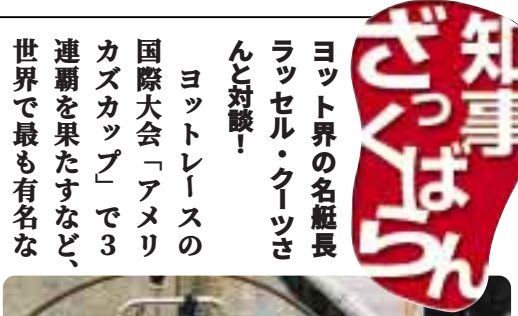
医療安全相談 ☎073(441) 2611

【常設相談】月～金曜日 場所／県庁医務課
※各県立保健所(支所)総務課でも実施しています
【弁護士による相談】9月22日(月)(電話予約必要)



島などを見て、その美しさに
びっくりしました。和歌山
は、山があり、美しい海が
あって、私の祖国ニュージ
ーランドに似ていますね」
とクイツ氏。海とヨット
の話で瞬く間に時間が過ぎ
ました。

夏、同氏を招き「ラッセル・クイツと紀州・瀬
戸の海」と題したイベントを開催しました。
イベント3日目にあたる7月22日、白浜から
白崎海岸を経て和歌浦まで、輝く波間をゆつた
りと1日かけてクルーズしたクイツ氏と木村知
事が対談。知事が「クイツさんには、和歌山で
のクルーズ体験を本にして、日本語版はもちろ
ん、英語版なども出版してもらう予定です。和
歌山の海のすばらしさを国内外にPRしたい」
と話すと、「今日、海岸線や岩



ヨット界の名艇長
ラッセル・クイツ
さんと対談！

ヨットレースの
国際大会「アメリ
カズカップ」で3
連覇を果たすなど、
世界で最も有名な
ヨットマンの一人、

ラッセル・クイツ氏。この

青少年の家

福祉レクワーカー講習会

レクリエーションを提供できる
人材(レクワーカー)の養成
日程 9月20～21日 1泊2日
会場 紀北青少年の家(かつらぎ町)
対象 福祉施設に勤務する職員、福
祉に関心のある高校生以上の方
費用 4,000～4,460円
定員 40人 抽
申込 電話、FAX、ハガキで9月16
日までに会場

**カヌー教室
「リバーツーリング体験」**

日程 9月27～28日 1泊2日
会場 紀北青少年の家(かつらぎ町)
対象・定員 高校生～一般 20人 抽
費用 10,500～10,960円
申込 ハガキ、FAXで9月16日ま
でに会場

パラグライダー教室

日程 10月4～5日 1泊2日
会場 紀北青少年の家(かつらぎ町)
対象・定員 中学生～一般 40人 抽
ただし体重40～90kgで身長
145cm以上の方に限る
費用 12,000～14,000円
申込 電話、FAX、ハガキで9月20
日までに会場

でっかいワールド

でっかい折り紙づくり、でっか
い弓矢とばしなど
日程 10月4～5日 1泊2日
会場 潮岬青少年の家(串本町)
対象 小学5年生～中学生
費用 3,500円
定員 30人 抽
申込 電話、
FAX、ハガキ
で9月25日ま
でに会場



**ハガキ・FAXで
申し込む場合**

参加者全員の住
所、氏名、年齢
(学年)、電話番号、
保護者名、希望
講座名を記入し
てください。

申込・問合せ

紀北青少年の家
〒649-7112かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736(22)5530 FAX0736(22)5531
白崎青少年の家 〒649-1123由良町大引961-1
☎0738(65)2351 FAX0738(65)2352
潮岬青少年の家 〒649-3502串本町潮岬669
☎0735(62)6045 FAX0735(62)0182

野外レストラン(料理教室)

クレープとスパゲッティ
日程 10月11日(土) 9:30～14:00
会場 紀北青少年の家(かつらぎ町)
費用 500～1,000円程度
定員 60人(先着順)
申込 電話、FAXで10月6日まで
に会場

ネイチャーライフ IN きぼく・秋

さつまいも収穫、野外炊事など
日程 10月18～19日 1泊2日
会場 紀北青少年の家(かつらぎ町)
対象・定員 小学4年～中学生40人 抽
費用 3,000円
申込 電話、FAX、ハガキで10月7
日までに会場

はじめてのアロマテラピー

アロマテラピーの講義・実演、ハー
ブを使った野外料理体験など
日程 10月18～19日 1泊2日
会場 紀北青少年の家(かつらぎ町)
対象・定員 高校生～一般40人 抽
費用 3,900～4,360円
申込 電話、FAX、ハガキで9月30
日までに会場

感動体験!ファミリーフィッシング

アジ・メジナ・カサゴ釣りに挑戦
日程 10月18～19日 1泊2日
会場 白崎青少年の家(由良町)
対象 小学5年～中学生とその家族
費用 1人3,500～4,070円
定員 30人(保護者除く) 抽
申込 電話、FAX、ハガキで10月9
日までに会場

サツマイモでレストラン

サツマイモを使った料理体験
日程 10月26日(日) 9:30～
会場 潮岬青少年の家(串本町)
対象・定員 家族 10家族 抽
費用 1人800円
申込 ハガキ、FAXで10月14日
までに会場

自然博物館

**バッタやコオロギを
観察してみよう**

草むらにすむ昆虫を採
集し観察
日程 10月12日(日)
10:00～14:00
会場 諸井橋周辺
(貴志川町)
対象 小学生～一般
定員 40人 抽
費用 103円(保険料)
申込 往復ハガキで9
月27日までに問合せ先

魚にエサをやろう③

日程 10月13日(祝)
14:00～16:30
会場 自然博物館
(海南市)
定員 20人 抽
※小学4年生以下は保
護者同伴
費用 入館料+103円
(保険料)
申込 往復ハガキ、E
メールで9月29日まで
に問合せ先

底びき網を体験しよう

日程 10月25日(土)
9:00～16:00
会場 田野浦漁港(和歌
山市)から底びき網漁
船に乗船
対象 18歳以上
定員 12人 抽
費用 1,500円(乗船
料・保険料等)
申込 往復ハガキで10
月11日までに問合せ先



申込・問合せ 住所、氏
名、年齢、電話番号、
希望行事名を記入し
県立自然博物館
〒642-0001海南市
船尾370-1
☎073(483)1777
Eメール
esa@shizenhaku.w
akayama-c.ed.jp

第36回 和歌山県民文化祭

92の催しを網羅した「県民文化祭総合リーフレッ
ト」を、県庁文化国際課、各振興局県民行政部総
務課、各市町村役場、県
民文化会館・紀南文化会
館などの公立文化施設等
で配付中です。ぜひ多く
の催しにご参加下さい。
総合的な問い合わせは
県庁文化国際課
☎073(441)2052

※催しの一部をご紹介します。

和歌山県新人演奏会

日時 9月15日(月) 13:00～16:00
会場 県民文化会館(和歌山市)
入場料 1,000円

**クラシックコンサート「チャイコフスキー記念国
立モスクワ音楽院 日露交歓コンサート2003」**

日時 9月23日(火) 15:00～17:15
会場 県民文化会館
(和歌山市)
入場料 無料(要整理券・
当日全席指定)
申込先 県文化振興財団
☎073(436)1331



警察の相談窓口は #9110

警察では犯罪被害や未然防止・地域の安全や平穏にかかる相談にこたえています。

最寄りの警察署又は「#9110」に連絡すれば担当者が相談に応じ又内容によっては専門係や機関を
ご紹介しします。携帯電話や公衆電話からでも局番なしの「#9110」をプッシュすれば警察の相談電
話に直通でつながります。秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。